

エダマメ新品種『^{こいひめ}恋姫(SB1014)』 の特性と栽培の要点

雪印種苗(株)園芸作物研究グループ
野菜研究チーム 本多 範久

1.はじめに

エダマメは豊富なタンパク質とビタミン類、カルシウムなど栄養価も高く、また、ピールのつまみなどとして、その需要も着実に増し、周年消費されています。最近では消費者からおいしいエダマメに対する欲求がますます強まり、庄内のだだちゃ豆や丹波の黒豆など、特産品として差別化をはかる代表的な産地だけではなく、数多くの産地で良食味品種を利用した栽培が増えてきました。来春より発売を開始する中早生新品種『恋姫(SB1014)』は、育成の過程で茶豆を使用していますが、茶豆独特の香りはなく、甘味が強く食味に優れます。しかも、子実が大きく食べごたえのある品種です。以下に本品種の特性および栽培の要点についてご紹介致します。

2.『恋姫』の品種特性

1) 熟 期

直播での露地(マルチ含む)栽培においては、サヤムスメより2日ほど遅い中早生種に属し、関東平坦地の標準

露地マルチ栽培で約88日程度の生育日数になります。開花後約30日前後で収穫適期を迎えますが、天候によってその日数は変動します。

2) 草 姿

草丈はサヤムスメより10cm程度高く、約75cm前後となり、大変強い草勢をしています。茎は太く、根張りも強いですが、やや倒伏しやすく肥培管理面での注意が必要です。

3) 莢の形質 (写真4)

莢は薄い褐毛で、サヤムスメよりやや淡色ですが、サヤムスメ同様の大莢でボリューム感があり品質に優れます。

4) 食 味 ~甘く、おいしい!~

育成の過程で食味の良い茶豆を利用しているため、甘味に優れ、食味は非常に良好です。種子は茶色をしていいますが、茶豆風味はなく、一般の中早生品種に比べても甘味が強く各産地で評価頂いています。

5) 収量性 ~多収型の品種!~ (表1)

サヤムスメとほぼ同程度の大きな莢

で一莢重が重く、着莢数は同程度ですが、3粒莢の割合が高く多収です。また、高温時の着莢性が安定しており、落花や落莢、くず莢の発生が比較的少なく歩留まりの高い品種です。

3.適応地域および播種期

(図1)

1) 北海道、東北および高冷地

5月上旬~6月上旬 (露地マルチ)

2) 一般地、暖地

3月中旬~4月上旬 (トンネル)

4月上旬~5月下旬 (露地マルチ)

4.栽培のポイント

1) 作型および適地域

本種は一般地、暖地の露地栽培での4月上旬~5月下旬播種、寒高冷地の5月上旬~6月上旬にかけて播種する作型で、最も特性を発揮する品種です。過度の早播きは倒伏の危険があるため、適期播種を心掛けてください。

2) 栽植密度および肥培管理

本種は中早生種の中では草勢の強い



▲写真1 『恋姫(こいひめ)』の栽培風景 (埼玉県: 露地マルチ栽培)



▲写真2 『恋姫』の草姿、着莢



サヤムスメ / 「恋姫」
▲写真3 「恋姫」の草勢



▲写真4 「恋姫」の莢の形状

品種で、過繁茂になると倒伏の心配があり、栽培面での注意が必要です。栽植密度はマルチ規格で9227や3330が良く、過度の密植は茎葉部の徒長を招き倒伏の危険性が高まります。

一般に、エダマメは根部に根粒菌を着生させるため、窒素肥料を多量に施肥する必要はありません。窒素肥料の多用は茎葉部の発育・生長を旺盛にさせるため、倒伏を起す原因となります。

前作の関係で土壌が多肥傾向で、倒伏の恐れがある場合は、‘移植栽培’をお勧めします。老化苗での移植（初生葉展開期以降の定植）をすることで、より草勢を抑えることができます（写真5）。

3) 適期収穫の徹底（無理のない作付け面積）

恋姫は甘味が強くておいしい品種ですが、収穫適期時の莢の膨らみがややあまいため、収穫遅れになりがちです。また、収穫適期以降の莢の退色は相対的に早いので、止め葉の変色

や下葉の褐変等も目安にして、取り遅れることのないよう適期収穫を心掛けてください。通常1回の播種分については直播きにおいて4日程度で収穫を終える面積で作付し、一度に作り過ぎないように注意が必要です。また、食味については品種特性と併せ、収穫後の鮮度保持が極めて重要であり、食味の良い高品質のエダマメ生産にあたって十分留意する必要があります。

5.むすび

今回、ご紹介した「恋姫」は、茶豆独特の臭いがなく、誰が食べてもおいしい多収の中早生エダマメです。本種の特徴を生かし、また、栽培のポイントを良く理解して頂いて、良品を安定出荷されることを期待しております。

表1. エダマメ品種の特性及び収量性

品 種	開 花 期 (月/日)	収 穫 適 期 (月/日)	主 茎			2粒莢		平均 一莢重 (g)	規格内 収 量 (kg/a)	3粒 莢率 (%)
			主茎長 (cm)	節 数	分枝数	莢長 (cm)	莢幅 (cm)			
露地マルチ：H18/4/26、H19/4/27播種（2ヶ年平均）＜千葉＞										
恋姫(こいひめ)	6/10	7/17	42.5	9.0	5.0	6.28	1.33	2.67	83.3	32.5
サヤムスメ	6/11	7/15	39.5	10.0	5.5	6.15	1.33	2.90	76.2	29.2
黒美月(くろみづき)	6/13	7/13	36.5	10.5		5.77	1.31	2.32	81.2	29.9
露地マルチ：H18/5/14、H19/5/15、播種（2ヶ年平均）＜岩手＞										
恋姫(こいひめ)	6/28	8/10	63.0	12.5	5.0	6.95	1.56	4.01	117.5	38.1
サヤムスメ	6/25	8/7	53.5	13.0	5.5	6.56	1.44	2.96	82.4	28.4
黒美月(くろみづき)	6/27	8/9	53.0	13.0	6.0	5.83	1.48	3.44	129.7	29.3
味太郎(あじたらう)	7/7	8/16	75.0	15.0	5.0	5.33	1.44	2.74	83.6	8.4

試験場所：雪印種苗（株）千葉研究農場：千葉県千葉市、雪印種苗（株）北上現地試験圃：岩手県北上市



若苗 / 老化苗

▲写真5 移植栽培（過繁茂、倒伏対策として老化苗の定植）

